

全校朝礼

- 皆さん、おはようございます。昨日の行われた3年生の『お別れ会』では、在校生の心のこもった『お別れのあいさつ』に合唱とても感動しました。
- また、卒業生の『お別れのことば』と合唱では、中学校生活の最後の最後まで在校生に良き見本を示してくれたことに素晴らしさを感じました。
- 3日後には『卒業式』となります。週間の天気予報では、14日(金)だけが“晴れマーク”で、それ以外の前後は、ほとんどが“雨マーク”という、あまり見たことのないような奇跡的な予報がありました。天気予報がずれることのないように祈るばかりです。
- さて、今日は、14年前に2万2千人以上に方々が犠牲となった『東日本大震災』が発生した日です。
- ちょうど今の2年生の皆さんが産まれた年度で、3年生の皆さんが1歳、1年生の皆さんは産まれる1年前のできごとで皆さんにとっては、大昔のことと感じていることと思います。
- 約30年前の『阪神淡路大震災』、昨年の『能登半島地震』のことを考えると15年前後で大きな地震が日本で発生しています。
- 今日の新聞にも記事がありましたが、世界で発生する大地震の約2割は日本で起こっているとのことでした。
- にも、かかわらずNHKの世論調査によるアンケートでは、6割の人が防災の準備をしていないという結果がありました。皆さんのお家ではどうでしょうか。
- 今日は、テレビや新聞など、あらゆるところで『東日本大震災』についての報道や特集番組があると思います。
- 皆さんに行ったアンケートでは、「自然災害などが起こった場合どうすればよいかを知らされている」の質問に96%の生徒が「知らされている」と答えていますが、実際にそのような状況になった時に中学生としての動きがどれだけできるでしょうか。
- 今日は、日本で発生した大震災の教訓を活かし、自分自身や家族、地域の方々の命を守る『防災・減災』について家族で話す機会にしてほしいと思っています。私のお話は以上です。